

広報

くしま

KUSHIMA CITY PUBLIC RELATIONS

広報くしま 毎月2回/1日・15日発行

7

JULY.2011
No.890



5月27日 旧吉松家住宅にて

第1特集

◎P2-7 ふるさと串間の教育を支える力

わがまちの未来を育む福島高校

第2特集

◎P8-9 よかむん味だより ～夏の便～

串間のよかむんをお届けします。

THE SLOW FOOD / スイートコーン
くしまをあそぼう / 幸島へ渡ろう
学校へ行こう / 福島中学校

THE SLOW LIFE / 谷口秀光さん
なるほど! 医療講座 / 泌尿器科ことはじめ
交流員レポート / ジュリアンに変?

九州各県の窯元が串間に集う九州窯元行列 in 串間。今年で第4回目を迎えるこのイベントが5月27日、28日の2日間にわたって旧吉松家住宅で開催されました。台風の影響のため、開催期間が1日短縮されましたが、約1,500人が来場しました。訪れた観光客は、陶器を一つずつ眺め、窯元との会話を楽しんでいました。

わがまちの未来を育む 福島高校

ふるさと申間を思う市民が集まり、
『福島高等学校を育てる市民の会』を設立しました。

申間市にある唯一の高校、『福島高校』。それは申間の未来であり、希望でもあります。その希望の光を絶やさぬよう、今年3月、申間の力が集結しました。『福島高等学校を育てる市民の会』（以下、「育てる会」）の発足です。福島高校をさらに盛り立てていくと、市民がともに立ち上がったのです。

地元で子供を育む利点

『申間市子ども会連絡協議会』会長の中村省吾さんには、3人のお子さんがいます。その3人全員が福島高校へ進学しました。お子さんの在学中には、PTA会長を務めるなどし、福島高校への思いもひとしおです。中村さんは福島高校について次のように話してくれました。

「7〜8年前からでしょうか、商業科がなくなったこともあり、生徒数が減ってきました。そのころから、このまま減り続けたら…という不安が頭をもたげ始めました。地元には高校があるということ

は大きな利点があるのです。福島高校へ進学する『地元で育てること』なわけですから、間違いがありません。地域の人たちも生徒をよく知っている。生徒は周囲から温かく見守られているわけですから、親としても安心です。また、福島高校の生徒は、あいさつがとても立派。これはどこにも負けないと胸を張って言えます。福島高校の伝統といえるでしょう。あいさつだけでなく、生徒たちは物事へ取り組み姿勢も素晴らしい。樹祭や体育祭などを見ると一目瞭然です。そんな姿を多くの人に知っていただきたいです。市民間で広く交流できる機会があるといいですね。最近は施設面も充実し、今夏にはクーラーが設置される予定で

す。教育環境もずいぶん整備されてきました。福島高校へ行くということは、安心・安全・快適な環境の中で礼儀正しい子どもを育てる。地元の子どもは地元で育てることの利点がそこにあるわけです」

母校は心のふるさと

福島高校の生徒のあいさつについては定評があるようで、福島高校同窓会『潮会』の会長小原美智子さんも同じように語ってくれました。

「本当によくあいさつします。いい笑顔で、気持ちがかもったあいさつをしてくれるのです。あの笑顔をずっとずっと守りたい。あの礼儀正しさは、わが母校の誇りですから。近くにいと分らない

たいと思っています」

福島高校は地域の活力

申間市PTA協議会の会長を務める山下芳数さんにも話を伺いました。

「申間市では、平成20年度から



申間市PTA協議会 会長 山下芳数さん
申間市中学校校長会 会長 八ヶ代俊夫さん (福島中学校校長)
福島高校同窓会潮会 会長 小原美智子さん
申間市子ども連絡協議会 会長 中村省吾さん

小中高一貫教育がスタートしました。教育だけでなく、PTAも小中高で連携してやっていくことを考えています。PTA協議会は、市内の小中学校PTAの組織です。そこに福島高校も加わってもらわねばなりません。今年度はまず始めに、PTA大会で福島高校のPRや活動などを紹介してもらおうと計画しているところです。福島高校は、レスリング部がとても有名ですが、文化面でも活躍しています。放送部がNHK杯の朗読やアナウンス部門で全国大会へ出場しているという実績もあります。陸上競技でも部活動サポートシステムの支援を受け、矢野優友くんが走幅跳で陸上県記録会と県高校総体で優勝しました。そういったことも広く知っていただきたいですね。そうすると福島高校で『レスリングをしよう』とか『陸上をしよう』あるいは『放送部に入って全国大会を目指そう』という生徒も増えてくるのではないのでしょうか。そして全国大会に行くとなると街も活気づく。他の競技などでの活躍も増えればさらに盛り上がる。ひいては、福島高校が地域の活力になるわけです。福島高校を活性化する

ということ、広い意味で地域の活性化につながると思います。福島高校があるということは、そこに経済効果があり、にぎわいが生まれる。福島高校は、地域活性化になくしてはならない大きな存在だと思えます」

小中高一貫教育の大きな柱

小中高一貫教育がスタートし、早3年。小中高はどのように連携を深めてきたのでしょうか。

また、一貫教育の集大成となる福島高校の存在について、申間市中学校校長会会長を務める福島中学校の八ヶ代俊夫校長に話を伺いました。

「市内には11の小学校と6つの中学校があり、そして唯一の高校、福島高校があります。小中高一貫教育はこれらの学校が連携し、確かな学力の向上に取り組んでいきます。その効果を実感している取り組みに『乗り入れ授業』があります。これは英語と数学の2教科で、高校と中学の教員を相互派遣して授業するというものです。生徒が中学から高校へ進み、授業内容のギャップに戸惑わないための支援です。中学で教わった先生が高校

いもので、卒業して感じたことなのですが、母校は心の支えです。言わば『ふるさと』なのです。潮会の事務局には、東京や大阪からそのふるさとを思う激励の電話がよく入ります。その気持ちに伝えるためにも、福島高校をしっかりと支えていくつもりです。福島高校は伝統ある高校で、昭和2年に第1回の卒業生を送り出しました。同窓会会長として、その先輩方の刻んだ歴史と伝統をしっかりと受け継いでいかななくてはなりません。育てる会の発足を知り、皆さんが喜び『頑張ってくれ』と声をかけてくださいました。先輩方は、ふるさとへの輝きを心の支えにしているのです。母校生徒の皆さんがキラキラ輝けるよう、広く支援してい

の授業に乗り入れてサポートしてくれるわけですから、生徒も心強く感じますよね。逆もまた然りで、入学前に高校の先生を1人でも知っているというのは大きな利点です。このほかにも、夏休みには、小中高生が一緒に泊ってボランティアや地域探訪などの活動をしています。これらの取り組みの成果といえると思うのですが、小中高一貫教育を導入してから、市内に在籍する中学生の福島高校への進学率が増えました。小中高一貫教育の精神は確かに育まれているのです。教員生活32年を迎えるわたしですが、小中高がこれだけ密に連携している地域は他に見たことがありません。また、福島高校はちょうどいい学校規模です。教員の指導が行き届くので、生徒一人ひとりとしっかりと向き合うことができ、進学も就職も責任をもって面倒をみることもできます。これらのことは将来を考えたとき、小中学校にとっても、精神的な大きな支えになると思います。市内18の小中高は『教育共同体』として、今後も連携を深めていきます。その頂点である福島高校は、教育の大きな柱です」



福島高校PTA会長
山口淳一さん

わたしは福島高校の卒業生です。正直に言いますと、卒業して30年余りになりますが、今回PTA会長を務めるまで、ただの1度も高校へ足を運んだことがありませんでした。母校なのに閉ざされた空間のようで、行きづらいついていたのです。これでは福島高校の良さが市民の皆さんに伝わらないと思い、今では機会あるごとにPRしています。私たち保護者がPTA卒業後もかかわっていけるよう、また地域の人や小中校生とも交流を深められるような機会を作っていけるといいですね。

市内中学生のサッカークラブと高校サッカー部が交流試合をした実績はあるのですが、さらに1歩進んで一緒に練習してはどうかといった計画もあります。こういった機会を増やし、福島高校が市民に親しみやすい学校になるといいですね。地域交流の核といった存在になればいいと思っています。

福島高校が地域交流の核といった存在になればいい。



レスリング部
松本徹也くん(3年生)

平成22年度は2位でしたが、今年の県大会では優勝できました。今は九州大会での優勝と全国大会ベスト4を目指しています。学校では、先生が勉強や生活面などで手助けしてくれるので、その分、部活に集中できています。PTAも熱心に応援してくれるので、とてもうれしいです。福島高校でレスリングができて、充実した学校生活を送ることができています。



陸上競技
(部活動サポートシステム)
矢野優友くん(3年生)

県大会では足を痛めていましたが、優勝することができました。今は調子が上がってきています。福島高校のけやきタイムのおかげで多くの練習時間ができたので、とても助かりました。また授業面も講座でフォローしてもらえますので、不安はありません。陸上での大学進学が目標ですが、大学選択を先生と一緒に考えてくれることが安心につながっています。

創立90周年へのあゆみ

福島高校の伝統と実績

平成25年度に創立90周年を迎える福島高校。永きにわたり受け継がれてきた伝統、そして刻まれた歴史を振り返ってみましょう。

部活動の実績

【文武両道】

福島高校の部活動における実績は輝かしいものがあります。皆さんご存じのとおり、プロ野球千葉ロッテマリーンズの西村徳文監督は同校野球部の出身であり、夏の甲子園出場という快挙を成し遂げました。

同校は進学校です。しかも、市外などから特別に選手を集めたわけではありませんでした。串間で生まれ育った生徒たちが、ともに学び、集い、修練した成果なのです。現在の福島高校もまた、その伝

統をしつかり受け継いでいます。生徒の部活動加入率は80%であり、平成23年度の国公立大学合格者全員が部活動生でした。

レスリング部の活躍もめざましく、数々の実績から宮崎県競技力強化推進校にも指定されています。卒業生には名門中京女子大学レスリング部に進み、アジア選手権大会で銀メダルに輝いた立本小百合さんもいます。

【部がなくとも支援がある】

福島高校には部活動サポートシステムがあります。これは、少数で部を組織できない場合でも、頑張っている生徒に対して支援す

るシステムです。現在、福島高校には陸上部がありません。しかし、このシステムにより公式試合に出場し、好成績をおさめている生徒もいます。

今年4月に開かれた第1回陸上県記録会では、同校3年生の矢野優友くんが男子走幅跳A(一般・高校生)で優勝しました。また、同6月の県高校総体でも同競技で優勝。62年ぶりの県高校記録の更新が期待されるほどの実力の持ち主です。

画期的なこのシステムは、少数化に対応した福島高校の特色であるのです。



■学校環境

【校名】 宮崎県立福島高等学校
【所在地】 宮崎県串間市大字西方4015番地
【設置学科・在籍】
普通科 1年193名 2年189名
3年105名 合計287名
※平成23年5月現在

- ◎大正12年4月 福島村・大東村・北方村・本城村・都井村組合立宮崎県福島高等学校認可
- ◎昭和18年12月 宮崎県立福島高等女学校と改称
- ◎23年4月 学制改革により宮崎県立福島高等学校開設
- ◎25年4月 全日制に農業科(農業)と家庭科(被服)の課程を設置
- ◎51年8月 第58回全国高等学校公式野球選手権大会(甲子園出場)
- ◎53年2月 けやき群が串間市文化財に指定される
- ◎平成4年5月 全日本学校関係コンクール学校環境緑化の部準特選表彰
- ◎15年4月 宮崎県高等学校競技力強化推進指定校(レスリング)現在に至る
- ◎16年4月 全日制商業科募集停止第1学年定員120名普通科3学級
- ◎20年4月 串間市小中高一貫教育開始
- ◎21年4月 45分授業および放課後講座制(けやきタイム)導入
- ◎22年4月 県立高等学校キャリア教育総合推進事業「普通科高校におけるキャリア教育推進校」指定*3年事業

卒業生インタビュー



進学コース卒業生
川崎 健亮さん
(23年3月卒)

勉強と部活の両立。これが福島高校の魅力だと思います。福島高校のけやきタイムという独自の仕組みは、授業時間を調節してできた時間を自分の希望する講座として利用できる仕組みです。この講座で勉強の不足分を補うことで、勉強と部活を両立させた、有意義な学校生活を送ることができ、大学進学という自分の希望を実現することができたと思っています。



情報ビジネスコース卒業生
渡辺 真奈美さん
(23年3月卒)

就職を希望していたわたしは、情報ビジネスコースを選択しました。簿記や情報処理など商業系の資格を取得できることは、就職にとっても有利になりました。また福島高校では面接について熱心な指導も受けられました。この面接指導のおかげで就職できたと思います。福島高校であれば、きっと自分が希望する将来を実現することができると思います。

卒業後の進路状況 (平成 20 ~ 22 年度実績)

進路	合格者数	主な進路先
国公立大学	36人	九州大学、熊本大学、鹿児島大学、宮崎大学
私立大学	96人	早稲田大学、明治大学、中央大学、立命館大学
私立短大	39人	東京家政短大、川崎医療短大、宮崎学園短大
専門学校	117人	国際航空専門学校、東京アナウンス学院、宮崎リハビリテーション学院
公務員	31人	国家Ⅲ種(税務)、宮崎県職員一般事務、串間市役所
企業	63人	トヨタ自動車、JR九州旅客鉄道、青島リゾート

一人ひとりが輝いてきらりと光る、福島高校に



宮崎県立福島高等学校
早日渡 志郎 校長

串間市民の皆さん、こんにちは。「一人ひとりが輝いてきらりと光る」福島高校にこの4月に赴任しました早日渡です。よろしくお願ひします。

赴任して3カ月が過ぎようとしていますが、福島高校の生徒たちはあいさつが良く、素直で明るく、気さくに声をかけてくれます。また折にふれ地域住民の方々の親切心や人情の温かさを感じています。

ふるさと串間を誇りに思い、福島高校を卒業して良かったと思える生徒を育て、未来に向かって飛翔させることがわたしたち教育者の使命だと思っています。ここ数年は少子化の影響もあり生徒数の減少が続いています。この局面を打開するためにも、また、創立90周年の伝統と実

績を守りとおすためにも、本校の魅力と実績を更に高めようと、教職員一丸となって取り組んでいるところです。そのために、授業時間を5分ずつ短縮することで、放課後、進学・就職・部活動など、生徒が希望する講座を受講できる「けやきタイム」を導入しました。また、卒業後の進路に合わせた授業コースの選択制の実施など、教育体制の充実を図ってきました。スポーツ面でも、「部活動サポートシステム」により、少人数でも頑張っている生徒に対し、公式試合に参加できるシステムを構築しています。

親切で熱心な指導を展開し、心豊かでたくましい生徒を育成していきますので、今後ともご協力くださるようお願いいたします。

「たくましいからだ 豊かな心 すぐれた知性」を培う
未来につながる道程を歩む

第1学年

共通の教科・科目を履修します。

- 基礎学力の向上を目指した授業の実施
- 中高連携によるスムーズな高校課程への移行

第2・3学年 進学コース

- 国公立大学をはじめ、あらゆる進学に対応します。
- 朝課外や対外模試の受験による学力アップ。
- 長期休暇中に課外を実施します。
- 個別指導を行い、さらに上を目指したい生徒の希望にこたえます。
- 希望の進路に向けた、手厚い指導を実施。
- 詳細な面談による一人ひとりの夢をサポート。

第2・3学年 情報ビジネスコース

- 民間・公務員への就職を希望する生徒に対応します。
- 商業科目の履修ができます。
- 福島高校で全国商業高等学校主催検定の試験を受験可能です。
- インターンシップの実施。
- 就職100%を目指した指導体制。
- 簿記1級など上位の試験への対策講座の実施。
- 長期休暇中に、面接・作文指導を行います。
- 就職希望見学会を実施。

在校生インタビュー



進学コース現役生
津曲 ころろさん
(3年生)

看護師の夢の実現のために大学進学が必要だったので、早くから進学コースを希望していました。1年生のときは模試などの問題を難しく感じていましたが、コースの授業を受けていくうちに、徐々に解くことができるようになっていきました。分からないところは先生が詳しく教えてくれるので、勉強への不安はありませんでした。とても充実した学校生活です。



情報ビジネスコース現役生
佐田 純涼くん
(3年生)

物づくりに興味があり、入学したときから、製造業への就職を考えていました。情報ビジネスコースでは簿記や情報処理など商業系の資格を多くとることができるので、就職への自信につながります。また授業で受けた内容が試験に出てくるので、試験のときはとても手ごたえを感じることができました。就職を考えている人にお勧めできるコースだと思います。

真心芋せんべい
日本一のヤマダイ甘しょをベースに作りました。丸ごと輪切りの生芋を丹精こめて焼き上げています。/串間農産加工グループ/18枚入

かつおみそ
手づくりみそを油を使わずカツオとあわせて煮込みました。隠し味はハチミツ。/まるき商店/230g

魔法の玉ドレ・松尾のみそ汁セット
ノンオイル玉ねぎドレッシングと、手作り松尾のみそ汁をセットにしました。/松尾醸造場/ドレッシング165g みそ汁2個

夢の塩
都井岬沖の海水を平釜のまきだきでゆっくりじっくり手間暇かけて出来た手造りの塩はなめても辛くなく、まろやかな味が特徴です。素材本来の味を上手に引き立てます。/(有)大田商店/230g

くしま産新米 こしひかり
日本一の超早稲米です。香り高く、味・品質ともに自慢の逸品です。/江藤米穀店/2kg

形菓子
らくがん粉のあずき味です。/山下製菓堂/2個入

あくまき
昔から保存食用団子として親しまれ、食感が年齢問わず好かれており、口の中に入れて風味が口いっぱいに広がるのもいえない思いを感じる団子です。/串間農産加工グループ/350g

地鶏炭火焼
生産から販売まで農家直送の柔らかくてジューシーな「手作り炭火焼」です。/権代ファーム/100g

中巻かまぼこ
歯ごたえと魚の旨味が自慢です。/マルケイ川畑蒲鉾店/280g

松露
芋の香りが深くトロツとした口あたりの良い焼酎です。なつかしい旨みが広がります。/松露酒造場/360ml

お茶
一番茶限定使用。/西谷・川島・葉香園/1袋80g

焼きドーナツ
油で揚げないヘルシーなドーナツです。生クリームもふんだんに使用した風味豊かな味になっています。/ミドリヤ菓子舗/3個入

イタリアン蒲鉾
パジルの香り何ともしやませせん。/マルケイ川畑蒲鉾店/270g

ちりめん
ちりめんを赤種の塩のみで味つけて、天日干ししました。/猪塚水産/100g

地鶏くんせい
桜の木で薫煙した香りと風味のある自家製の地鶏薫製です。/権代ファーム/85g

新米ミルクークィーン
一口食べればびっくり。上品で美しい新米をお召し上がりください。/喜多米穀店/1kg

いりこピーナツ
国内産「食べるいりこ」を使用しています。化学調味料を一切使わず、酒・みりん・砂糖で調理しました。たくさんの木の实が入ってカルシウム十分です。/たいき食品/100g

日向夏マンゴーゼリー
串間産の日向夏、マンゴーの果肉を使用した程よい甘さのゼリーです。/ミドリヤ菓子舗/3個入

オクラのまるき漬
朝どれの新鮮なオクラを塩漬けにして刺身醤油と蒸込んで漬け込みました。酒の肴やお土産に最適。/まるき商店/12~13本入

ひむか寿 赤芋仕込み
原料は新鮮が命!串間産の赤芋(宮崎紅)を原料とした本格芋焼酎。まろやかな甘みと芳醇な香りが特徴です。/寿海酒造場/360ml

お茶
一番茶限定使用。/西谷・川島・葉香園/1袋80g

おいもちゃん・イモリンモンロー
串間特産の寿甘しよで作ったかわいなお菓子おいもちゃん。皮に見立てた部分は紫いもを使い見た目も本物そっくりに焼き上げました。同じく甘しょを使ったスイーツポテトパイのイモリンモンロー。香ばしいアーモンドとソフトなパイ生地で作りました。/玉味製菓(株)/5個入

イリコ餅
いったん米の粉と砂糖で練り上げたイリコ餅です。/山下製菓堂/6個入

串間あげ
串間を代表する特産品。一口サイズで手軽に食べられます。/内野かまぼこ店/5枚入

マンゴージャム
串間産マンゴーを原料にして、手づくりジャムを作りました。真心たっぷりのとっておきジャムです。/たいき食品/130g

串間産新米 こしひかり
どこよりも早い、厳選した新米こしひかりをどうぞ!!/喜多米穀店/1kg

しえばあちゃんの黒砂糖あめ
無添加の昔ながらの歯にくっつかないあめです。/江藤米穀店/135g

イカミリン
新鮮なイカを厳選して特製秘伝ダレに漬込み干しあげました。/内野水産/1枚

ちりめん
ちりめんを赤種の塩のみで味つけて、天日干ししました。/猪塚水産/100g

マンゴードリンク
程よい甘みでコクがありまろやかな味です。/宮崎果汁(株)/720ml

お茶
一番茶限定使用。/西谷・川島・葉香園/1袋80g

ポテセレブ
串間特産の寿甘しよを黒ゴマとカスタードで上品に仕上げました。/玉味製菓(株)/4個入

さば素干し
地元串間で水揚げされた小さなさばを、頭と腹わたをはずして干し上げてあります。/内野水産/200g

鶏炭火焼
やわらかで、ジューシー炭火焼です。子供から大人まで大人気。/内野水産/150g

豚バラ・ローズ味噌漬セット
そのまま焼くだけ。野菜といっしょにいただきます。/餃子専門店あんなん/220g

宮崎牛餃子
宮崎牛100%。ミンチ1:カット肉2の割合で作った餃子。/餃子専門店あんなん/16個入

串間あげ用すり身(てんぷら)
すり身の冷凍品。そのまま少量ずつ揚げても良。野菜・海鮮類を混ぜると一味違う。/内野蒲鉾店/500g

ウルメ丸干
地元の脂ののったウルメを一夜干し。軽くあぶっておいしく召し上がってください。/かなき水産(株)/13尾

さばミリン
脂ののったさばを火が通りやすいようにフィレ状にし、地元串間のしょうゆを使った独自のタレに漬込み干し上げてあります。/内野水産/2枚

手羽先ギョーザ
鶏の手羽先に、こだわりのギョーザが詰まっております。/内野水産/5本入

お茶
一番茶限定使用。/西谷・川島・葉香園/1袋80g

黄金の瀬セット

恋ヶ浦セット

幸島セット

都井岬セット

よかむん味だより
夏の便
大好評受付中。

幸島セット
個人的な特産品をたくさん詰め合わせました。大人から子供まで喜んでいただけるセットです。
・お茶
・串間産新米ミルクークィーン
・ひむか寿赤芋仕込み
・イタリアン蒲鉾・ちりめん
・松尾の無添加麦みそ
・オクラのまるき漬
・日向夏マンゴゼリー
・焼きドーナツ・地鶏くんせい
・3GALピーナツ

◎申込締切7月27日(水)
◎発送日8月5日(金)
◎注文方法II商工会議所、市役所(商工観光スポーツ推進課)、各支所に備え付けてある注文書に必要事項をご記入の上、お持ちいただくかファックスにてお申込みください。
◎申込・問い合わせ先II串間市地場産業振興対策協議会(串間商工会議所内)〒888-0001宮崎県串間市大字西方5657 ☎72-0254、72-0506、FAX72-0506

串間の特産品

黄金の瀬セット
地元の海産物を中心に詰め合わせました。
お魚・お肉両方好きな方にはたまらないセットです。
・お茶・ポテセレブ
・宮崎牛餃子
・豚バラ・ローズ味噌漬セット
・ウルメ丸干・さばミリン
・さば素干し
・手羽先ギョーザ
・鶏炭火焼
・串間あげ用すり身

都井岬セット
旬なものから懐かしいものまで詰め合わせました。ふるさと串間を感じられるセットです。
・お茶
・くしま産新米こしひかり
・松露・中巻かまぼこ
・魔法の玉ドレ・松尾のみそ汁セット
・かつおみそ
・真心芋せんべい・あくまき
・形菓子・地鶏炭火焼

今年の夏も恒例の「串間のよかむん味だより・夏の便」の申し込み受付を始めました。
ふるさと「南国・串間」の香りを目いっぱい詰め込んだ「味だより」。遠く離れたあの方にお届けして、つながりを大切にしませんか。
今夏のセットは、4つのタイプをご用意。贈るあの方の顔を思い浮かべながら、お好みのセットをお選びください。味だよりは、全国どちらへ送っても送料込みの1箱5,500円(税込み)。お得なセットで贈り物に最適です。
お中元に、お礼代わりに、そして季節のお便りに、どうぞ幅広くご利用ください。

黄金の瀬

都井岬

幸島

恋ヶ浦
南国串間ならではの商品詰め合わせました。串間の味を存分に感じていただけるセットです。
・お茶
・串間産新米こしひかり
・マンゴードリンク
・串間あげ・ちりめん
・マンゴージャム
・おいもちゃん・イモリンモンロー
・しえばあちゃんの黒砂糖あめ
・イカミリン・イリコ餅

都井岬
旬なものから懐かしいものまで詰め合わせました。ふるさと串間を感じられるセットです。
・お茶
・くしま産新米こしひかり
・松露・中巻かまぼこ
・魔法の玉ドレ・松尾のみそ汁セット
・かつおみそ
・真心芋せんべい・あくまき
・形菓子・地鶏炭火焼

幸島
個人的な特産品をたくさん詰め合わせました。大人から子供まで喜んでいただけるセットです。
・お茶
・串間産新米ミルクークィーン
・ひむか寿赤芋仕込み
・イタリアン蒲鉾・ちりめん
・松尾の無添加麦みそ
・オクラのまるき漬
・日向夏マンゴゼリー
・焼きドーナツ・地鶏くんせい
・3GALピーナツ



炭を切り、使いやすい大きさにする作業。窯一つの炭を切り終わるには2日ほどかかります。

窯 と向き合い、わずかに感じる熱と音から炭の息吹を感じる。谷口秀光さんは、そんな昔ながらの炭焼きを現在も続けています。

炭焼きに現れる木は1m30cmほどの長さの丸太。この丸太を奥行4mある窯に隙間なく入れていきます。そのため、50本近くの丸太を運ばなければなりません。丸太を窯に詰めたら、いぶすためのまきを窯の入り口に積み上げます。その後、窯の入り口をれんがなどでふさぎ、火を管理するためのたき口の下に通風口を作った後、泥を窯の入り口全体にかけ密

閉します。この作業後、いよいよ火を入れ、丸太をいぶしていきます。

一度火を入れたら炭が出来上がる一週間後までじっと待ち続けなければいけません。谷口さんは「窯を開ける時期の見極めが一番大事。ここで炭の出来が決まる。こればかりは長年の経験と勘が頼りだね」と話します。

「すべて手作業だから年をとってくると大変。でも長年続けてきたことだから、これからも続けていくよ」。この思いを胸に、谷口さんは炭焼きの灯を守り続けていきます。

「おすそわけ」が
楽しみで作っています。

「すひとつ木を運び、炭を焼く。
そんな昔ながらの炭焼きを守っています。」

生活の名人



Charcoal



谷口 秀光さん (78歳)
 大平地区・中原にお住いの谷口秀光さん。平成6年から炭焼きを始めて、今年で17年目になります。

ザ・スローライフ



「おすそわけ」が
楽しみで作っています。



黒木 松吾さん (54歳)
 スイートコーンは、羽根(葉)つきのまま親せきや子どもたちに送っています。めずらしいと大好評です。



【写真レシピ】

炊き込みごはん
 シンプルにいただくのが一番。

◎材料

- ・米……………3合
- ・スイートコーン……………1本
- ・塩……………大さじ1/2杯

◎つくり方

- ① コーンをラップで包み、電子レンジ(600W)で7~8分加熱。実を包丁でそぎ落としておく。
 ※かなり熱くなるので、やけどに注意。
- ② 長米を研ぎ、計量どりの水加減にしたものに①と塩を入れて炊く。

ザ・スローフード

松吾さんの 羽根つき スイートコーン

名称「とうもろこし」イネ科の一年生植物。スイートコーンは主に食用品種で甘味の強いブルーベリー一般を指す。収穫後は食味の落ちるのが早いいため、すぐに加熱するか低温保存する(よい)。

鳥」と瞳を輝かせる黒木さん。そんな黒木さんの作るスイートコーンは実入りがよく、葉は羽根のように立派。おいしい食べかたは「皮付きのまま蒸すのが一番。皮を2~3枚残したまま、ラップに包んでレンジ加熱すれば簡単」と話す黒木さん。妻の小夜子さんのおすすすめは「炊き込みごはん」とのこと。コーンの甘みと香りをより楽しめるのだそう。このスイートコーン、そのおいしさに、カラスやタヌキも黙ってはいない様子。それでも「ふるまうのが楽しみで作っているから、それもよし」と懐深く笑う黒木さんでした。

「葉タバコは一定の面積に植えることのできる本数が決められていてね。せつかく作ったマルチの高うねが余りもつたない。そこに、栽培の条件が同じスイートコーンなら植えても手間がかからず、うねもむだにならないと思って。ほぼ無農薬で育てたスイートコーンの皮はビタミン補給のため、牛に食べさせるから捨てるものも出ない。コーンを植えることで農業が循環型になり一石二

今 月は夏の味覚、これからはまさに旬のスイートコーンをご紹介します。

福島地区・木代にお住いの黒木松吾さんの作るスイートコーンは、極甘と評判。お話を伺って来ました。

現在、和牛の繁殖農家を営んでいる黒木さん。昨年までは葉タバコも栽培していました。スイートコーンは今から7~8年前、その葉タバコと同じ畑に作り始めました。



串間のスポーツ振興のため キリン2社から寄付贈呈

5月25日、キリンビールとキリンビバレッジから串間市のスポーツ振興のため、串間市体育協会に20万円の寄付が贈られました。キリンビバレッジでは千葉ロッテマリーンズのユニフォームの図柄を用いた自動販売機の設置を全国で展開。西村徳文監督の出身地である串間市でも設置が進められています。今回の寄付は今までの協力への感謝の意味を込めて実施されたものです。



観光特急で串間を楽しもう 海幸山幸ツアーが今年も開催

5月27日、第2弾となる「観光特急海幸山幸で行く!!九州窯元行列と都井岬散策ツアー」が開催されました。ツアーには宮崎市を中心に51人が参加。都井岬で昼食と散策を堪能したあと、旧吉松家住宅で陶器市を楽しみました。ツアー参加者からは「串間市の素晴らしい自然と温かい人柄に触れることができたとてもよい一日でした。また串間に来たいですね」と話していました。



みんなで守ろう交通安全 交通少年団が福島小学校で結団

6月3日、福島小学校交通少年団の結団式が行われました。この活動は、交通安全の模範となることを目標に、4年生から6年生までの11人が交通少年団として啓発活動を実施していく取り組みです。式では児童一人ひとりに団員証が渡され、団長を務める6年生の桐山京介くんが誓いのことばを述べました。少年団は今後、交通安全週間や秋祭りでのパレードに参加します。



地域消防の充実を図ります 鹿谷に小型動力ポンプが設置

6月3日、市役所正面玄関前で小型動力ポンプの保管命令の伝達式が行われました。今回配備された小型動力ポンプは、中央分団第2部（木代地区）の管轄区域である鹿谷地区への配備です。式のあいさつの中で野辺修光市長は「消防団は地域の防災の要です。いつ発生するか分からない災害に備え、日ごろから訓練に励み災害に備えてください」と激励の言葉をかけました。



スポーツの祭典での奮闘を宣誓 結団壮行式が開催

6月11日から開かれたみやぎ県民総合スポーツ祭の出場選手の結団壮行式が3日、市民総合体育館で行われました。壮行式では、サッカーへ出場する和田賢悟さんが選手宣誓を行い、選手たちは大会での力闘を誓いました。今年度は18競技、31種目に約380人が参加。今年も串間でもラグビーフットボール競技が開催されるなど県内各地で熱い戦いが繰り広げられました。



華麗な演技に拍手喝さい イルカランドプレオープン

6月14日、志布志湾大黒イルカランドの内覧会が開催されました。市内外から約100人が招かれ、初披露となるイルカショーが行われました。ショーではジャンプや輪くぐりなどの演技が披露されたほか、招待された子どもとの触れ合いイベントなどもあり、招待客はイルカたちの見せる演技に目を細めていました。イルカランドはいよいよ7月10日に正式オープンを迎えます。



和太鼓の魅力伝えるため 箕輪さんが再びブラジルへ

6月14日、串間くるみ太鼓代表の箕輪敏泰さん（63歳・福島地区・上小路）が市長を尊敬訪問しました。箕輪さんはJICA（国際協力機構）のシニアボランティアとして2007年からの2年間、ブラジルで和太鼓指導に尽力しました。今回、再度7月上旬にブラジルへの派遣が決定。サンパウロ市を中心に活動します。箕輪さんは「今回は指導者の育成が一番の目的です」と抱負を話していました。



アジサイの美しさを満喫 ふるさと林道でウォーキング

6月18日、大東地区・風野のふるさと林道小布瀬風野線で広野歩こう会主催（黒原正宏会長）によるアジサイウォーキングが開催されました。この日はあいにくの雨模様でしたが、地元のやまびこ保育園の園児など約200人が参加。参加者は色とりどりのアジサイの美しさを楽しんでいました。黒原会長は「雨にも関わらずたくさんの方がありうれしい」と話していました。



くしまを

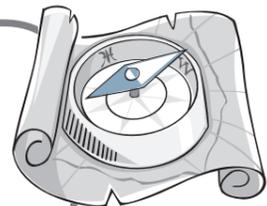
申間の魅力 再発見

◎幸島へ渡ろう



「サルのおもしろいですよ」と観察員の皆さん

あそぼっ。



夏もいよいよ本番を迎える7月。今月は小中高生の皆さんへおすすめのスポット『幸島』を紹介します。

幸島のみどころ
幸島といえば、言わずと知れた『文化ザル』の島。現在、113頭（6月9日現在）のサルが生息しています。幸島へ渡るなら、ぜひともサルに出会いたいもの。40年以上にわたり幸島のサルを研究している『京都大学霊長類研究所』の冠地富士男さんに見どころなどを伺ってみました。

- ① **午前中に行くべし**
サルを見るなら午前中に行きましょう。普段は山にいたサルが、この時間帯には砂浜に姿を現します。
- ② **必見！ サルの赤ちゃん**
6～8月は出産シーズンです。現在、1頭の子ザルが誕生しています。母ザルにぴったり寄り添う愛らしい子ザルは必見です。
- ③ **幸島とサルの由来**
昔、市木地区には平家の

まるで楽園。美しい自然を感じてください。



①今年誕生第1号の子ザル ②月に1度の体重測定の様子 ③幸島は亜熱帯性植物が多く、季節ごとの花も見どころ

祭神『市杵島姫命』が祭られていました。源平合戦で平家が敗れると、その神体を市木の川からイカダで流しました。流れ着いたところが無人島の幸島。村民が

島内に祠を作り、祭神を弁財天として祭りしました。そしてサル1つがいを守護人として置いたのが幸島のサルの由来と言われています。そんな言い伝えに思いを馳せながら幸島を訪れると、感慨もひとしおですね。

幸島をさらに楽しむコツ
月・水・金曜日に行くのがおすすめ。これらの日は、冠地さんなど観察員の方がサルを観察する日（出席を取る）です。日程を合わせて幸島へ渡れば、サルの生態や戸籍の話など興味深い話を聞くことができます。

- **注意すること**
すべらない靴で行く
※長ぐつが最適
● 食べ物を持ち込まない
※レジ袋は音だけでも×
● カバンを開け閉めしない
● サルには決して触らない
● 子どもは大人と離れない
- 幸島へ渡るには：**
石波海岸の船着場から渡船が出ています。天候により運航しないことがあるので、事前にご確認ください。
- **料金** 幸島往復1人1,000円（3人以上利用時の場合）
 - **問い合わせ先** 申間市観光協会 ☎72-0479

介護保険料減免について

介護保険料減免
申間市介護保険条例に基づき被保険者負担を軽減するため、次の要件のすべてに該当する方の保険料を減免します。

- ① 申請者の属する世帯の世帯員すべてに市民税が課せられていない
 - ② 市民税課税者に扶養されていない
 - ③ 自宅以外に処分可能な資産を所有していない
 - ④ 1人世帯で年間収入額が48万円以下、世帯員が1人増すごとに38万5千円を加算した額以下
 - ⑤ 預貯金が50万円以下（1人世帯）または100万円以下（2人世帯以上）
- 減免される額** 申請日の属する年度分の保険料額を第1段階の保険料額の2分の1に減免
- **問い合わせ先** 税務課 国保・介護賦課係 ☎内線263・264

介護サービス利用料の軽減・負担限度額認定
社会福祉法人等
介護保険利用者負担軽減
次の要件のすべてに該当

する方の利用者負担を軽減します。

- ① 申請者の属する世帯の世帯員すべてに市民税が課せられていない
 - ② 市民税課税者に扶養されていない
 - ③ 自宅以外に処分可能な資産を所有していない
 - ④ 年間収入額が1人世帯で150万円以下、世帯員が1人増すごとに50万円を加算した額以下
 - ⑤ 預貯金が1人世帯で350万円以下、世帯員が1人増すごとに100万円を加算した額以下
 - ⑥ 保険料を滞納していない
- 軽減対象サービス** 社会福祉法人が提供する訪問・通所介護、短期入所生活介護、介護福祉施設サービス
- 軽減の程度** 軽減対象

サービス利用者負担・食費・居住費の25%（高齢福祉年金受給者は利用者負担・食費・居住費の50%）

- **認定期間** 申請月から平成24年6月末まで
- **負担限度額認定** 居住費や食費は、利用者と施設との契約によるものが原則となりますが、世帯状況・収入状況により負担額が軽減されます。
- **対象サービス** 介護福祉施設サービスおよび短期入所生活介護、短期入所療養介護
- **認定期間** 申請月から平成24年6月末まで
- **問い合わせ先** 医療介護課 介護保険係 ☎72-0333（内線515、516）

重度心身障害者(児)医療費受給資格者証の更新手続き

重度心身障害者(児)医療費受給資格者証の交付を受けている方は、有効期限が7月31日までとなっておりますので、更新の手続きをしてください。

- **対象者**
① 身体障害者手帳1級、2級の交付を受けた方
② 療育手帳Aの交付を受けた方
③ 身体障害者手帳3級と療育手帳B・1両方の交付を受けた方
- ※所得制限があるため所得状況によっては該当しない場合があります。

い場合があります。

- **更新手続き期間** 7月1日～8月31日（土・日曜日、祝日を除く）
- **受付場所** 福祉保健課自立支援係（申間市総合保健福祉センター内）☎番窓□
- **必要なもの** ①印鑑（認め可）②身体障害者手帳または療育手帳③健康保険証④現在お持ちの受給資格者証
- ※平成23年1月1日現在の住所が市外にあった場合のみ、本人または扶養義務者の所得証明書が必要となります。
- **問い合わせ先** 福祉保健課自立支援係 ☎72-0333（内線511）

福祉に関する支援制度の手続きをお忘れなく

介護保険・医療費に関する支援制度の申請についてお知らせします。



被災地派遣職員レポート



3月11日に起こった未曾有の大震災。東日本大震災の被災地である宮城県気仙沼市を支援するため、串間市からも職員を派遣しました。活動の内容や心に刻んだ思いなどをつづってもらいました。

串間市民病院 事務次長



吉岡 久文

3月11日のあの未曾有の災害を目の当たりにし、自分には何もできない、募金をするぐらいしか役に立たないと思っていた。しかし、このたび被災地での支援活動をする機会を得て、生涯かけがえない体験をさせてもらったと思う。

気仙沼市の総合体育館には、500人ほどの被災者が避難していた。震災から2カ月がたち、避難所は徐々に落ち着きを取り戻しつつあったが、被災者の置かれた環境は楽観できるものではなかった。

まず、住む家がない。仮設住宅の建設が進んでいないが、まだ入居できる状態ではなかった。次に、最も切実な問題として仕事がない。勤めていた事業所が被災したこと

で職を失い、また個人経営者や漁業者はその生産基盤を失った。言葉にこそ出さないが、明日の生活をどう支えていけばいいのだろうという思いが伝わってくる。

わたしたちは、この避難所で被災者の支援業務に従事した。物資の配給、罹災証明の発行、家屋解体、義援金、仮設住宅などに関する申請など。何より、被災者の方々の話し相手になること。最愛の家族をなくし、悲嘆にくれる被災者にかける言葉はむずかしい。「がんばろう」と励ますことより、気持ちを共有することが先だと知った。職員もまた被災者であり、家庭を顧みず公務に従事している。同じ自治体の職員として、少しでもお役に立てたなら本当にうれしい。

市民生活課 課長補佐



河野 博彦

5月26日から6月3日までの間、宮城県気仙沼市総合体育館で避難所の支援活動にあたった。

当日の午後7時過ぎに現場に到着し、業務の引継ぎを受けた。避難所では約450人が生活されていた。最初に受けた印象は「暗い・元気がない」。他人との長期間の避難所生活では無理もない話。

避難者は、班ごとに配せんやトイレ掃除などの役割を分担し、自主的な活動を行っていた。生活スペースはかなり狭く、簡易な仕切りがあるだけ。疲労やストレスは大変なものだったと思う。

私は終日「総合受付」を担当した。業務は、避難所の人・退去のデータ管理、来館者や避難者の対応、支援物資の仕分けなどで多くの人と接する機会があった。一番困ったことは言葉の壁。何回も目が点になった。つらかったのは支援を受けに来られた方に帰ってもら

総務課 主幹兼危機管理係長



田中 孝士

串間を朝6時に出発し、気仙沼に夜の7時半ごろ到着。駅に降り立ち最初に震災を感じたのが臭い。魚の腐った臭いが町中に充満していた。これは津波で冷凍倉庫から流れ出したマグロなどが腐った臭いであると聞かされた。次に道路の凹凸、タクシーが飛び出したマ

ンホールの蓋をよけながら走る。到着した避難所で最初に案内されたのが、これから一週間寝泊りする2階の部屋。硬い床に寝袋が不規則に並び、既に就寝している者もあった。疲れた体を休めるため早

めに寝袋にもぐりこんだが寒さのため眠れなかった。起床後、業務の引継ぎとなり私は物資倉庫の担当となる。ここで食料の受け渡しや、資材の搬入を行った。避難所の状況であるが、震災直後は1千人以上の避難者が収容されていたが、現在は450人程度にまで減少していた。世帯ごとに高さ1メートルくらいの仕切りで区切られているものの、全くプライベートは守れない状況である。我々支援の者は洗濯機やシャワーの使用は許されておらず、トイレの手洗いで

総務課 危機管理係主査



小城 辰男

わたしの被災地支援の配置先は、避難所である気仙沼市総合体育館で、支援物資の受け入れと整理、配せん準備などの業務に従事した。

避難所には、個人や会社などからの支援物資が毎日届き、被災者の方々への心温かい激励メッセージが添えられていた。食事は自衛隊や業者（すかいらくグループ）の炊き出し支援が毎日行われ、温かく、栄養バランスのとれた食事が提供されるなど、サポート体制は充実していた。

避難所では、毎日の配せん作業、トイレ・廊下などの清掃、ゴミの回収など、避難者の方々がそれぞれ担当を決めて作業を分担しており、小さな住民自治が確立していた。この避難所には、気仙沼市職

員も配置されていたが、避難者の方々の生活にできるだけ口を出さず、自立を促しており、基本的に連絡調整役に徹するなど、自助・共助・公助の役割分担が明確になっていることが印象的だった。

わたしたちが派遣されたときには、電気・水道などのライフラインは復旧していたが、避難者の方々は、毎日強い余震を感じながら断水・停電・食糧不足の中で避難生活を余儀なくされてきた。

わたしはいま、串間に戻り、ごく当り前の生活のありがたさを感じている。最後に、東日本大震災でお亡くなりになった方々のご冥福と、長引く避難所生活を余儀なくされている被災者の方々が1日でも早く元の生活に戻れるよう、心から祈りたい。

「短歌」串間短歌会選

麦の穂の熟する頃に再びを訪いて行かむかあの岡畑に
ヘルパーの吾にも介護の母の在り労いの言葉主任に給ふ
野いばらの下をくぐりて来し水か花びら浮かべると行く
さわさわと枝ゆらしつつ青嵐光の天使伴ないて吹く
今になり手元置きたし十八の荷造りしつつ手しばし止まる

上中園…鍋倉 文子
堂園…吉田 良子
上中園…国府 須賀子
西小路二区…矢野 笛美
一般投稿歌
立字津…中村 時子

「俳句」あさひ俳句会選

ぼうたんの崩るる吐息聞いてをり
九十九折り視界開けぬ夏木立
帰省して大の字になる広間かな
香炷くや夫徳ぶ日の沙羅の花
住む地球の丸さ見ている夏の朝

上町区…又木 順子
上小路…本田 ハズエ
春日…水元 栄子
仲町…木島 幸子
仲町…原里 歌

うたごよみ

*短歌、俳句の投稿は
■短歌 野辺 俊子さん (☎72-3300)
■俳句 本田 幾男さん (☎72-5280)

【お詫言】6月1日発行の本紙1ページ「うたごよみ短歌1首目」は「きみどり」は「春暉」は「春暉」同投稿者地区名「里木町」は「南今町の誤りでした。お詫言し訂正します。



なるほど！医療講座

著：串間市民病院 泌尿器科 医師 木田 和貴

「泌尿器科ことはじめ ～前立腺がん検診の最近の知見」

宮 崎大学より串間市民病院へ赴任してきました泌尿器科医木田和貴です。出身地は都城市で宮崎大学研修後、宮崎市、鹿児島市、延岡市、福岡市を巡り、串間市民病院に常勤医として転勤して参りました。日々研鑽精進をモットーに努めて参りますので、何とぞよろしくお願い致します。

泌尿器科疾患は非常に幅広く多岐に渡っていますが、今回は高齢化の進む日本で増加傾向の著しい前立腺がんについて知っていたため、前立腺がんの初期検査に関してお話をさせていただきます。

前立腺は男性特有の臓器で精液の一部をつくる臓器です。前立腺がんは世界的に罹患率の比較的高いと考えられてきました。しかし生活習慣の欧米化に伴い、日本でも前立腺がんによる死亡者数は2015年には2000年の約2倍以上、1995年の約3倍になると予測されています（厚生労働省大臣官房情報部（編）人口動態統計2000～10 石黒ほか「がん・統計白書」）。この増加はすべてのがんの中で最も高く、この数年間のうちに男性にとつて更に身近な病気に

なると考えられます。前立腺がんは65歳以上で罹患率が増加します。初期はがん特有の自覚症状がないことが多いため、早期がん発見・診断には前立腺特異的抗原（PSA）検査を行います。検査は血液検査で行います。

PSA検査の有用性に関する医学的根拠としての研究成果が2010年8月にスウェーデンの研究グループから発表されました。14年間の研究の結果、PSA検査により前立腺がん死亡の危険率が44%減少する事が証明されました。

今回の最新の研究成果を踏まえ、日本泌尿器科学会は前立腺がん検診として確実に前立腺がん死亡率を低下させることのできるPSA検査の普及を強く推奨しています。

一般的にPSA値は4.0ng/ml以下が正常範囲とされていますが、正常範囲内とされる数値であっても追加検査で前立腺がんが発見されることがあります。

統計学的にPSA値が4.0～10.0ng/mlで約30%、10.0ng/mlで約50～80%に前立腺がんが発見されます。また100ng/mlを超える場合

は転移を伴ったがんの可能性が高くなります。

一般的に検診でPSA検査を受けた場合、1.0ng/ml以下であった場合は3年ごと、1.1～4.0ng/mlの場合は1年ごとの再検診が推奨されています（前立腺癌診療ガイドライン2006年版、日本泌尿器科学会編）。ただし一般的な見解です。直接泌尿器科医に相談をされるのが適当だと思います。

今回は前立腺がん検診におけるPSA検査の意義と、PSA値によるがん検出率についてお話をさせていただきました。ご自身の健康のために、前立腺がん検診についてよくご理解いただいた上で、住民検診や人間ドックにおいて前立腺がん検診の受診をおすすめ致します。

また当院ではPSA検査から前立腺エコー検査、MRI、組織検査までの総合的な前立腺がん検査やがん確定後の病期診断に基づく治療法提示と実際の治療に至るまで一貫して行っています。ご不明な点に関するお問い合わせや検査をご希望の方はぜひともご相談いただければ幸いです。何とぞよろしくお願致します。

学校へ行こう

①学習発表会 ②体育大会 ③田植え ④稲刈り



明るく、礼儀正しい、思いやりを持った生徒たち

生徒自ら、学校づくりのため協力しあっています。

今回紹介するのは、福島中学校（八ヶ代俊夫校長、全校生徒302人、職員33人）です。

あいさつ運動

福島中学校の代表的な活動はあいさつ運動です。日常生活の中で自然にあいさつができるように、学校では出会う人すべてにあいさつをするこ

とを心がけています。また、朝のあいさつ運動も実践中。7時半ごろ、学級ごとに校門前であいさつを行っていき、地域の皆さんからも元気なあいさつを喜んでもらっています。あいさつをする習慣を身に付けることで、コミュニケーション力を養っています。

田植え体験

1年生の3月末に始まるイベントが田植え体験です。城山区にある田んぼで生徒た

ちがもち米の苗を手で植えます。7月末の刈取りも生徒たちの仕事。一つひとつかまを使つての刈取りです。収穫したもち米は、秋祭りや販売されるほか、冬にもちつきをして生徒みんなでおいしくいただきます。

八ヶ代校長先生は「福島中学校の生徒たちは、一人ひとりが自覚を持って、学校をより良くしようという気持ちがあふれる、素晴らしい子どもたちばかりです。人生は一度きりなので、納得のいく人生を歩んでほしいと思っています。そのためにも、失敗を恐れないことが大事です。失敗を乗り越えることで、たくましくなっていくと思います。くじけない心を育ててほしいですね」と話していました。

生徒総会で意見を出し合います。



生徒が中心となる学校づくり

福島中学校は生徒自身が学校づくりの中心となっています。生徒総会では前年度の反省のもと、自分たちで考えたスローガンを立てます。平成23年度のスローガンは「信越～ONE FOR ALL、ALL FOR ONE」です。このスローガンには、前年度よりも良い学校をつくり、みんなが団結して一つのことに取り組んでいきたいという思いがあります。その年のスローガンのもと生徒たちはより良い学校づくりのため活動しています。

「今月の新刊」

図書館に行こう

古 道具屋皆塵堂(輪渡 銀河(加藤実秋)ゴーストハント3(小野不由美)ドラゴニア王国物語(みおちづる)私たちが星座を盗んだ理由(北山猛邦)摂食障害病棟(大谷純)たまゆらに(山本一力)奇跡(中村航)ちよの負けん気、実の父親(佐藤雅美)桑潟幸一准教授のスタイリッシュな生活(奥泉光)源内なかま講(高橋克彦)魔女は甦る(中山七里)この女(森絵都)らん(秦建日子)グッバイ・ヒーロー(横関大)三人の二代目(堺屋太二)死者はバスに乗って(三輪チサ)想い出あずかります(吉野万理子)諏訪の妖狐(平岩弓枝)たまゆら(あさのあつこ)飲めば都(北村薫)恋の病は食前に(拓末司)ウエディング・ベル(五十嵐貴久)必然という名の偶然(西沢保彦)三つの名を持つ犬(近藤史恵)四色の藍(西条奈加)家族の分け前(森浩美)誇りあれ(東直己)

● 問い合わせ先 串間市立図書館 ☎72-1177

● 開館 午前10時～午後6時

● 休館日 毎週月曜日

7月イベント情報

「語り継ぐ」戦争と平和について 今、考えること」
 7月27日(水) 午後2時から
 太平洋戦争が始まってから70年となる今年、戦争を知らない子どもたちに、戦争を体験した方々から体験談を語っていただき平和とはなにかを考える講座を開催します。昭和初期の生活の様子を映したDVD上映や、体験談を聞きます。対象者は小学生高学年から、戦争当時を知る方。おじいちゃん、おばあちゃんから、子どもや孫たちに向けて、平和について一緒に考え伝えましょう。ぜひご家族でも参加してください。定員20名。参加希望の方は串間市立図書館 ☎72-1177まで。

R DG4 世界遺産の少女



萩原 規子/著

夏休みが終わり学園に戻った泉水子。今年の学園祭のテーマは「戦国学園祭」。衣装の着付け講習会でモデルを務めた泉水子に対し、姫神の出現を恐れる深行。果たして会終了後、制服に着替えた泉水子はやはり本人ではなく…。

7月のテーマ展示

「夏休み自由研究」



もうすぐ夏休み! 遊びたいけど宿題が…そんなときは図書館へ! 図書館には自由研究のお手伝いとなる資料をたくさん用意しています。勉強机もあるので午前中に図書館で宿題をすませて夏を思いっきり楽しみましょう!

協働 Coproduction

浴衣を着て串間の祭りを華やかにしませんか

串間駅前オープンしたパナッ
 プでは、市民の皆さまと協力しながら、さまざまな事業を展開していきます。

第1段は、いらなくなった浴衣を譲ってもらい、市民の方へ無料レンタル・着付けサービスを企画します。家で眠っている浴衣が、串間の祭りを華やかに飾り、だれかの笑顔につながることを願っています。

串間のみんなで、祭りの夜に浴衣の花を満開に咲かせましょう!

浴衣をお譲りください

● 募集締切 7月15日(金) 午前8時半～午後6時(土日祝休)

● 条件

- ・ 破損のないものなら、子ども用から大人用まで男女問いません。
- ・ 一式そろっているもの大歓迎。
- ・ 帯、帯飾り、肌着、腰ひもなど小物のみでも可。
- ・ 郵送希望される方は送料をご負担ください。
- ・ 浴衣の返却はできませんのでご了承ください。

※浴衣を譲ってくださる場合には、一度ご連絡ください。

浴衣を無料で貸し出します

パナッにて集まった浴衣を展示します。浴衣を持っていない人



わたしたちが彩りのお手伝いをします。お気軽にお立ち寄りください。

や、気分を変えて新しい浴衣にチャレンジしてみたい人、どなたでもお越しください。

● 貸出期間 7月20日(水)～※午前8時半～午後6時(土日祝休)

● 無料着付けサービス
 子どもから大人まで、どなたでもOKです。市内のお祭りはもちろん、ちょっとしたお出かけの時にもお気軽にご利用ください。

● 準備するもの 浴衣、帯、腰ひも3本、タオル

● 着付受付 丸十 ☎72-11380

● 問い合わせ先 パナッ(串間市協働推進センター) 設立準備事務局 ☎27-13075

年金 Pension

7月は障害基礎年金受給者の所得状況届提出月です

〔20歳前の傷病による〕障害基礎年金(年金コード6350または2650)を受給中の方は、ハガキによる所得状況届をご提出ください。以前は、ハガキを持参していただいていたりましたが、郵送での提出も可能になりました。障害基礎年金の所得状況の届出を提出される前に市民税の申告をお願いいたします。所得の確認ができないと支給停止されることもありえます。

基礎年金の種類

国民年金は、すべての国民が加入し、基礎年金(老齢・障害・遺族)を支給する制度となっています。やがて必ず訪れる老後の生活の糧として年金収入は大切です。

老齢基礎年金

65歳から生涯にわたり老齢基礎年金が支給されます。

※老齢基礎年金を受けるためには保険料を納めた期間と免除された期間が最低25年間(300月)あることが必要です。

○20～60歳になるまでの40年間(480月)の全期間保険料を納めた方は、65歳から満額の老齢基礎年金が支給されます。

ジュリアンは変?

皆さんカエルは好きですか? 私は大好きです。小さいカエルを見かけると、自分の中の子どもに負けて捕まえずにいられません。

この前、移動図書館で市木小学校に行ったとき、片づけをしていると小さいカエルが目に入りました。雨が降っているにもかかわらず、外を中腰で歩き回り捕獲に成功。かわいさに見ほれて眺めること約5分。仕事の途中だったので仕方なくリリースしたのですが、その前に写真に収めることに。この写真がまたかわいと言われるか、リアクションに困ったような顔をされました。かわいいと思う自分は変なんでしょうか?

昆虫などの好き嫌いは本当に人それぞれなのでしょうね。まさしく十人十色。確かに自分が大嫌いなクモの写真「かわいいでしょ?」と見せられたらリアクションに困ります。クモと言えば、アパー

第8代国際交流員ジュリアンの日本体験記

交流員レポート



市木の力エル

This month's expression 今月の表現

OO is inconvenient.
 OOは不便。
 Example : Being tall is inconvenient.
 例 : 背が高いのは不便。



お知らせのページ

市役所の代表電話 ☎0987-72-1111

お知らせ

土木事務所からのお知らせ

道路・歩道に張り出した木の枝などの除去について

大雨や台風が到来する季節となりました。樹木など所有者の皆さんには、樹木および木の枝などの管理に十分ご配慮くださいますようお願いいたします。

大雨などの影響により、県の管理する道路・歩道上に張り出している木の枝などが多く見られるようになってきました。通行に支障となる部分については、所有者の皆さんに責任を持って除去していただく必要がありますので、定期的な管理をお願いします。ただし、緊急に除去する必要がある場合は、串間土木事務所にて除去させていただきますことでもあります。ご理解とご協力をお願いします。

◎問い合わせ先＝串間土木事務所 総務課 ☎72-0134

農政企画課からのお知らせ 農家の皆さまへ

あぜ草などを刈った後に、刈草を用水路などに放置すると水路の詰まりや災害などの原因となりますので、刈草は各自で処分をお願いします。また、除草剤や農薬の散布については場所により(あぜなど)崩れる原因となります。適切な農薬の使用、管理をお願いします。

農薬使用後の空き缶・空きビンの放置は、農地のあぜ道などの草刈りを行う際に当たったりケガを

するほか、その破片が道路に散乱し、大変危険です。放置せず必ず持ち帰り、処分をお願いします。

◎問い合わせ先＝農政企画課 ☎内線429

パスポートは『日南』で作れます

宮崎まで行かなくても、日南でパスポートの申請ができます。

◎場所＝日南総務商工センター(宮崎県総合庁舎1階)

◎窓口開設時間＝平日午前9時～午後5時

◎手数料＝10年16,000円、5年11,000円(12歳未満5年6,000円)

◎問い合わせ先＝日南パスポート窓口 ☎22-2715

7月16日は勤労青少年の日

勤労青少年福祉法により、7月の第3土曜日は『勤労青少年の日』と定められています。

この日は、勤労青少年の幸せと健やかな成長について、国民の関心と理解を深めるとともに、勤労青少年が自ら職業人として成長するよう自覚を促し、励ますために設けられたものです。

◎問い合わせ先＝県労働政策課 ☎0985-26-7106

県立産業技術専門学校 オープンキャンパス開催

宮崎県の産業界を担う中核的技能者を養成する県立産業技術専門学校の平成24年度訓練生の入校説明会および体験実習を開催します。専門の知識や技能を身につけることができ、県内外の多数の企業から求人のある就職率100%の公共職業能力開発校です。

専門校の入校を検討または専門学校に関心のある高等学校の生徒、先生、保護者などどなたでも参加できます。

◎期日＝7月23日(土)、8月21日(日)

※午前10時～11時50分(概要説

明)午後1時～3時20分(各科体験実習など)

◎場所＝県立産業技術専門学校

◎問い合わせ先＝県立産業技術専門学校 ☎0983-42-6501

地デジ臨時相談コーナー開設

地上アナログ放送終了に向け、地上デジタル放送に未対応の世帯から寄せられる相談などに応じるため、電話による臨時相談コーナーが開設されました。

このコーナーでは設置してある直通電話を通じ、デジサポ(総務省テレビ受信者支援センター)と直接相談できます。

◎場所＝市役所1階ロビー

◎期日＝8月中旬まで(予定)

◎通話料＝無料

◎問い合わせ先＝総合政策課情報政策係 ☎内線337

募集

親子クッキング教室

夏休みの思い出に親子で一緒に料理をつくってみませんか?

◎日時＝7月29日(金)午後6時半～8時半

◎場所＝串間市総合保健福祉センター調理室

◎対象＝串間市にお住まいの小学生とその親(10組)

◎参加費＝無料

◎内容＝調理実習、栄養と歯の話

◎申込締切＝7月22日(金)

◎申込・問い合わせ先＝福祉保健課子育て支援係 ☎72-0333(内線504)

ミュージカル「都井祭り伝説」出演者

都井祭りで和のミュージカル「都井祭り伝説～いのちのまつり」を上演します。祭りの起こりとなった伝説を音楽と歌で表現し、生きる喜びと先祖への感謝を伝える作品です。この舞台に一緒に立ってみませんか?皆さんの

ご参加をお待ちしています。

◎日時＝8月27日(土)午後7時～7時半

◎場所＝都井岬祭り会場

◎申込締切＝7月20日(水)

◎申込・問い合わせ先＝鈴木 ☎090-5949-3081

第5回串間市民音楽祭 出演者・出店者募集

◎日時＝10月29日(土)・30日(日) ※両日ともに11時スタート

◎場所＝串間市民文化会館大ホール、屋外広場

◎出演・出店料＝無料

◎申込締切＝出演・出店ともに8月10日(水)

※出演・出店には枠の限りがあります。そろい次第締め切ります。

◎ゲスト＝中西圭三

◎申込・問い合わせ＝串間市文化会館 ☎72-6333

『男女共同参画功労賞』『女性のチャレンジ賞』表彰候補者募集

宮崎県では、次の表彰候補者を募集します。

男女共同参画功労賞

◎対象＝男女共同参画社会づくりに功労のあった県内の個人・団体。雇用の場における男女共同参画づくりに功労のあった事業者。

宮崎県女性のチャレンジ賞

◎対象＝起業、NPO法人での活動、地域活動などにチャレンジすることで輝いている女性個人・女性グループ

◎応募書類＝総合政策課協働推進係内に設置。または県庁ホームページからダウンロード可。

◎受付締切＝7月29日(金)

◎申込・問い合わせ先＝総合政策課協働推進係 ☎内線381

文芸誌『ひおうぎ』第6号 作品募集

串間市文化協会では、文芸誌『ひおうぎ』第6号の作品を全市民対象に募集します。串間の文芸

活動の充実と発展のため、多くの方々の応募をお待ちしています。

◎募集作品＝①小説(原稿用紙10枚以内)②随筆(原稿用紙3枚以内)③詩(40行以内・1篇)④短歌(5首)⑤俳句(5句)⑥川柳(5句)

◎応募規定＝原稿用紙はB4・400字詰を使用(縦書き)。作品には必ず題名・地区名・氏名を記載のこと。難しい語句にはふりがなを記載。応募原稿は返却しません。2部門以上の応募可。

◎募集期間＝8月10日～20日 ※必着

◎『ひおうぎ』発行日＝10月1日

◎申込・問い合わせ先＝山内学(串間市大字西方9002-3) ☎・fax72-3456

夜間パソコン科 初級コース受講生

◎内容＝Word・Excelの操作を基礎から学びます。CS技能評価試験ワープロ部門・表計算部門3級の資格が当校で受験可能です(受験料は個人負担)。

◎日時＝8月1日(月)～11月24日(木)までの毎週月・木曜(祝日・お盆を除く)

※午後7時半～9時半(全30回)

◎場所＝日南高等職業訓練校

◎対象＝働いている方(雇用保険加入者)

◎受講料＝43,000円(教材費込) ※入校時納入

◎人数＝5人以上で開講

◎申込期限＝7月22日(金)

◎申込・問い合わせ先＝日南高等職業訓練校 ☎22-2633

図書館イベントのご案内

①夏休み英会話教室

◎日時＝夏休み期間中毎週木曜 ※午前10時半～11時半

◎場所＝市立図書館2階会議室

◎講師＝ジュリアン・ブランド(串間市国際交流員)

◎内容＝毎時間ごとにジュリアン

が準備(英語ゲームあり)

◎参加料＝無料

◎オリジナル絵本を作ろう あなたの創造力を1冊の絵本にし、一生の思い出になる作品を作りませんか。対象は親子です。

◎日時＝8月6日(土)・7日(日)9日(火)午前10時半～午後5時(全3回)

※6・7日の両日参加可能な方が条件です。9日のみ参加できない方は他の日で対応可。

◎場所＝市立図書館2階会議室

◎講師＝絵本講師山下町子先生

◎参加料＝無料

◎用意するもの＝えんぴつ、消しゴム、絵の具・クレヨンなど

◎申込締切＝8月2日

◎問い合わせ先＝①②ともに串間市立図書館 ☎77-1177

平成23年度自衛官募集

平成23年度の自衛官を次のとおり募集します。

◎募集種目＝①航空学生②一般曹候補生③自衛官候補生④自衛官候補生(女子)

◎受験資格＝①高校卒業(見込みを含む)で21歳未満の者②③④18歳以上27歳未満の者

◎受付期間＝①②④8月1日～9月9日③年間を通じて受け付けています

◎1次試験日＝①9月23日(金)②9月17日(土)③受付時にお知らせします④9月25日(日)～28日(水)

◎合格発表＝①平成24年1月20日(金)②④11月10日(木)③試験時にお知らせします

◎採用時期＝①②④平成24年3月～4月③採用予定通知書でお知らせします

※受験資格には、他条件あり。詳しくはお問い合わせください。

◎問い合わせ先＝自衛隊日南地域事務所 ☎23-1360

お知らせのページに掲載を希望するかたは、希望する発行日の20日前までには情報政策係にお送りください。



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

ハザードマップへの疑問です

●中村晃一さん

5月号の津波・高潮ハザードマップを見て驚いた。東北の想定外の津波の威力をテレビで国民の脳裏にインプットされてしまったから納得がいかない。われわれの茶飲み話でも真剣に避難場所が話されている。沿岸部はいざ知らず、われわれの塩屋原地区では10m以下の浸水区域になっており、慌てて避難する必要などがない。3・53mを想定したとありますが、一体どこからきた基準でしょうか。

場合によっては想定外の津波が発生するかもしれない、とわざわざ書いてある。われわれはその想定外

の基準に基づいたハザードマップこそ見たいのです。このハザードマップはどのような意図により、どのような位置付けでわざわざ作成されたのか、明確に教えてください。

中村晃一さんからのお便りに、総務課危機管理係からのお返事です。

5月号に掲載した津波・高潮ハザードマップについては、国の中央防災会議が示した数値を元に、宮崎県がシミュレーションを行い、その結果、求められた数値を根拠に作成されたものです。県内の海岸に面している自治体も同様に県が示した数値を根拠としています。

今回の東日本大震災を受けて、県が新たな津波浸水

予想図を作成する予定になっていきます。日向灘地震については県単独でシミュレーションができることから今年度の12月より開始します。巨大地震である東南海、南海地震（こちらの方が津波の高さが高い）については中央防災会議が来年度、数値を示すことになっておりますので、市としては国や県との整合性から、新たなハザードマップ作りは平成24年度以降を予定しています。

市役所の対応に感謝しています

●矢野公子さん

先日は水の事に関しまして市の方がわざわざおいでいただきました。そして本日はプレゼントの「食事券」まで頂きまして恐縮致しております。ありがとうございます。水の事は相変わらず出てくることに感謝しながらも不安な種の一つです。

岬は堅い岩盤なので井戸を掘るといっても大変難しいのではないかと考えられます。どなたかと協同で申されましても、お隣の方はほとんど住んでおられない

楽しかったですネ。スタツフの皆さんおつかれさんでした。

タンポポさん、いつもお便りありがとうございます。九州窯元行列in串間も今年で第4回を迎え、串間を代表するイベントの一つとなつてきています。当日はわたしも窯元行列に足を運びましたが、市内外から集まった窯元の力作に、思わず時間がたつのも忘れて見とれていました。新燃岳の火山灰を利用した陶器など、それぞれの窯元が工夫を凝らした作品は、見ているだけでも楽しいですね。せっかくの機会なので、わたしも記念に湯飲みを買いました。良いものを身の回りに一つおいておくと、普段の生活の中でお得な気分を味わえる気がします。来年も楽しみですね。

心躍る陶器市

●タンポポさん

久しぶりになぜか今日は良い天気になるので、ちよつと暇を見つけて豊の上での陶器市へ出かけてみる。中に入ると、たくさん窯元よりいろいろな皿がきれいに並んでいた。あちこち時間をかけて見て回る。

何か記念になるものを出して、手近なものとして毎日使う湯飲みと一枚皿を見つけて買う。ふと見ると面白い名前の工房が目につく。「さかさま」工房と書いてあるので、よく見てみるけど何一つ「さかさま」なものはないので、よく見てみる。何のことかと思うと一人でクスッと笑う!!

でも中ではだれ一人声を出して話す人がいないですもの。皆さん泰然悠々といたった状況でした。とても

いようです。また何かありましたらご相談させていたたくということ、こちらは何か対策を考えなければと思っております。

市の対応には感謝致しております。これからもどうぞよろしく願います。本日はお礼のみで失礼致します。

矢野公子さん、お便りありがとうございました。

水は生活の基礎となるもの。その水を得ることができるといふのは、やはり大変不安な面も多いかと思えます。今回、市民生活課が直接ご説明に伺いました。そのことが今回の矢野さんの感謝のお言葉につながったのだと思います。解決にはまだまだ時間がかかる難しい問題ですが、市役所も解決のため取り組んでまいります。またぜひご意見をお寄せください。

串間と飢肥の文化の違いの意味

●林康博さん

串間駅前でカラオケ喫茶「昭和の歌」を立ち上げて約2年が過ぎようとして

います。カラオケ喫茶のなかったこの土地でようやくきどうに乗ったのはオープンして約1年目くらいからですネ!!

この春、2号店を日南市の飢肥駅前に出店しました。この飢肥店をオープンするにあたって友人から、こんなところに店を出してもだれもお客は来ないよ、やめとけという意見も少なくありませんでした。

しかしわたしには、絶対にゆるぎない強い信念がありました。それはこの土地には昼からでもカラオケを楽しむという文化が根付いているし、しかも人口も串間の約3倍多いので、絶対に強い確信をもってオープンしました。やはりそれは間違っています。初日から、オープン時間を待ちきれないくらい多くのお客さまが開店時間前からお見えになります。

市民憲章

わたしたちは、

1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
1. だれにも親切にし老人をいたわり、子どもに夢と、しあわせをあたえましょう。
1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

◎市の木／そてつ ◎市の花／かなな
◎市の鳥／めじろ ◎市の花木／山桜
◎人口 20,079人（前月比 -34）
男 9,224人 女 10,855人
世帯数 8,759世帯
（平成23年6月1日現在）

おたより待っています

◎この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、医療講座に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

↓点線に沿って切り取ってください。（官製はがきでも可）

串間温泉いこの里

〒888-0008 串間市大字本城987 TEL 0987-75-2000 FAX 0987-75-2280
 ■営業時間：午前10時～午後10時 ■定休日：毎月第3水曜日

イベントのお知らせ

籠灯庭園ビアガーデン

～「おやじバンド」の生演奏を聞きながら～

- ◎期間＝7月1日(金)～9月下旬まで
- ◎時間＝午後6時～9時半(オーダーストップ9時)
- ◎料理＝コース中トロAセット5,980円
 コース中トロ600g 塩ホルモン300g
 牛タン100g 焼き野菜1皿

※塩ホルモンはAコープ大束店取扱品を使用
 ※平日はご飯+キムチがついてさらにお得！
 ※その他セット物5種類、単品メニュー10品以上あり
 ※サラダバーも食べ放題で内容盛りだくさん
 ※飲み物も前売券利用で生ビール98円、フリードリンクバー300円など品数豊富

今年の目玉はなんといっても

毎週金・土曜日に「おやじバンド」の生演奏を披露。
 ひと味違った雰囲気ビアガーデンをご期待ください。

観光「トビウオすくい」申込受付中！

- ◎期間＝6月1日～9月30日
- ◎時間＝午後7時半～9時(予定)
- ◎料金＝10,000円(1隻チャーター、1～5人まで)
 ※先着400人は乗船料金の半額が補助されるモニター事業があります。詳しくはお問い合わせください。

第5回 いこの里串間市民講座

- テーマ「NPO法人について」
- ◎期日＝7月23日(土) 午後1時～
- ◎場所＝いこの里 学習室
- ◎定員＝20人程度
- ◎内容＝NPO法人の設立認証手続き・活用情報など
- ◎参加料＝無料 (※要予約)

休館日なしのお知らせ

7月、8月の2カ月は休館日なしで営業いたします。

FROM EDITOR'S

春 先はまったく雨が降らず、今年は
 渇水が心配されるのかなと思って
 いましたが、6月になったとたん連日大
 雨が降り今度は水害が心配される日々に。
 異常気象のためか極端な気候になってい
 ます。四季を感じるのが難しいです(ナ)

編 集後記を書き終わると今月も終了。
 大きなストレスから解放される…
 のもつかの間、次号の準備が気になっ
 てくる。ああ、倒れたい。一度でいいから
 倒れてみたい。現実逃避の願望が頭をよ
 ぎる。いけない。健康に感謝せねば(サ)

去 年のこの時期、高松で口蹄疫の防
 疫作業をしていた。皆さまのご協
 力により、梅雨時期でも作業がスムーズ
 にできた。二度と口蹄疫を発生させず、
 また風化させないためにも、毎月20日の
 県内一斉消毒は大切なことだと思う(ア)

PRESENTS



お便りをくださった方から抽選
 で、「釜めし」と「豆乳鍋」セッ
 トのお食事券を10名様にプレゼ
 ント。
 応募締切は7月31日(日)当日消印有効
 です。

串間市役所総合政策課 情報政策係 行

(No.890/2011.7)



お手数ですが
 50円切手を
 お貼りください

◎ご氏名
 フリガナ _____

年齢 / _____ 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ _____

電話 (_____) _____

◎抽選で10名様にプレゼント致します。
 串間温泉いこの里 お食事券

だ れにでも故郷はあると思うのですが、それは
 単に生まれ育った土地という意味ではないは
 ずです。故郷には必ず思い出があります。家族でも、
 恋人でも、友人でも、近所のおじさんでも構いませ
 ん。地域に住まう人々との、嬉しかったり、悲しけれ
 たり、楽しかったりという何らかのエピソードが。
 「家族で行った海水浴で溺れそうになった」「学校
 帰りに友人と見た夕陽がとてもキレイだった」「大
 好きなお子に告白してフラれた」「壁に落書きし
 て、近所のおじさんに叱られた」等々。
 日々の生活の何気ない行動と感情により、地域に
 愛着が湧きます。地域・人・感情、これが「故郷」
 のキーワードです。その故郷を創り出すため、いま
 取り組んでいるのが地域活性化です。仲間と結成し
 た「ひむかドリムプロジェクト」では市からの委
 託を受けさまざまな実践を行っています。串間産の
 食材を活用した新グルメの開発や料理教室、先月一
 日に広報くしまと共に回覧した串間市の情報誌「串
 間ヶ人(クシマガジン)」の発行、夏から秋にかけ
 て開催予定の自然体験イベント、地域の人材を育成
 するセミナーなど。これらを通して「笑顔溢れる温
 かで豊かな串間の創造」を目指して歩んでいます。

小さな一歩、大きな一歩。

随想 ◎島中 星輝

先日、県庁での宮崎県地域づくりネットワーク協
 議会の地域懇談会に出席してきました。宮崎県の各
 地で地域づくりに携わっている方々との情報交換が
 目的です。彼らと語り合ううちに、わたしは大きな
 勘違いをしていることに気づきました。日ごろ、串

間市にて活動していると、どうしても対象が串間市
 だけになってきます。わたしは串間市のために頑張
 らなければならぬと思っていました。正確に言え
 ば、串間市のためだけに。しかし、それではダメな
 のです。独力で物事を推し進めるのではなく、いかに
 隣の人と手を結ぶか。いかに相手とコラボレー
 ションしていくか。その考え方が重要ということに。
 宮崎県の中の串間市。日本の中の宮崎県。物事を
 俯瞰で見ると意味を知りました。つまり、「わたした
 ちは日本人として何を成すべきか？」ということだ
 す。メンバーにそういう話をすると、「もつと視点
 を広げると、わたしたちは地球上の生命体のひとつ
 として地球環境にどう向き合うかを考えていく必要
 がある」と教えてもらいました。そのとき、自分の
 小さな箱が外れたのです。
 日本人ではなく地球人として。なるほど、それま
 でのわたしはまさしく「木を見て森を見ず」でした。
 串間市を活性化させることで子どもたちに故郷を
 創造したいと願うわたしの一歩は、串間市の一歩で
 あると同時に地球の一歩なのです。そう捉えると、
 考え方が変わり、行動が変わり、結果が変わります。
 さてさて。明日の地球をより良くするためには、今
 日もまた串間市で一步踏み出そうと思います。



▲ひむかドリムプロジェクトが描く串間の未来予想図



Profile

しまなかせいぎ(38歳) / 大束出身。ひむかドリム
 プロジェクト専務。販売促進の勉強会・反響塾を主催
 し独自の顧客化戦略を提案。現在は委託事業を遂行す
 るため、宮崎県初の太陽の国リーダー、NPOマネジ
 ングアドバイザー、グリーンツーリズム・NPOマネジ
 ングアドバイザー、グリーンツーリズム・NPOマネジ
 ングアドバイザーとして多角的に地域活性化に尽力。

7

KUSHIMA CITY PUBLIC RELATIONS

JULY.2011 No.890

今月のワンショットスマイル



本城野球スポーツ少年団の皆さん

本城地区で元気に白球を追いかける本城野球スポーツ少年団。練習の成果が実を結び、宮崎スポーツ少年団日南・串間ブロック大会軟式野球の部で見事優勝しました。今は島田親監督の指導の下、キャプテンの鍋倉悠大君(6年生)を中心に2年生から6年生までの計18人の部員が県大会パート優勝を目指し練習に励んでいます。新しい仲間もいつでも募集しているので気軽に声をかけてみてください。



2011年7月1日発行 (毎月2回1日・15日発行)

<http://www.city.kushima.lg.jp/>
Eメール: info@city.kushima.lg.jp

発行/串間市役所 編集/総合政策課情報政策係
〒888-8555 宮崎県串間市大字西方5550番地
TEL 0987-72-1111 FAX 0987-72-6727
印刷/旬志布志新生社印刷串間支店



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



trademark of American Soybean Association